



【原_資料118】 外部被ばくを避けるには？

からだ そと う ほう しゃ せん しょう
体の外から受ける放射線の量を
 すく
少なくするには？




ほうしゃせい
ぶっしつ

① ほうしゃせいぶっしつ
放射性物質からはなれる



たてもの

② たてもの
**コンクリートなどの建物の
なか
中に入る**



ほうしゃせい
ぶっしつ

③ ほうしゃせん じかん みじか
**放射線を受ける時間を短
くする**

文部科学省「小学生のための放射線副読本～放射線について学ぼう～」
 新潟県「知っておこうももの時 原子力防災のしおり」より作成

【原_資料118】 外部被ばくを避けるには？

- 原子力災害時、体の外から受ける放射線量を少なくする方法には次の3つがあります。
 - 放射性物質から離れる：放射性物質から離れるほど、受ける放射線量を少なくすることができます
 - コンクリートなどの建物の中に入る：放射線はコンクリートなどにより遮へいできるため、建物の中に入ることで受ける放射線量を少なくすることができます
 （木造よりコンクリートの方が放射線を通しにくい性質があります）
 - 放射線を受ける時間を短くする：放射線を受ける時間が短いほど、受ける放射線量を少なくすることができます

参考：文部科学省「小学生のための放射線副読本～放射線について学ぼう～」p.13